

## 平成 16 年 10 月円山川豪雨が日野川で発生したら

- ～ 平成 16 年 10 月に円山川流域で発生した豊岡豪雨では  
河川堤防の決壊等により甚大な災害が発生しました。  
このため、日野川流域で同程度の雨が降ったと想定し  
洪水の試算を行いました。  
溝口地点では、堤防いっぱい流れる結果となり  
日野川で計画している流量が流れました。 ～

近年の異常気象により、全国各地において記録的な集中豪雨に見舞われ被害が多発しております。記憶にも新しい 10 月の台風 23 号による豪雨でもこれまで経験のなかった規模の豪雨により近畿北部に甚大な被害をもたらされました。

日野川流域においては、近年、幸いなことに大きな水害を被ることなく今日に至っております。

しかしながら、近年の異常気象下では、今回のような近畿北部で発生した豪雨がいつどこで起こってもおかしくありません。

そこで日野川河川事務所では、台風 23 号が日野川流域を通過したと想定し、その時にどのような出水になるのかを試算しました。

今回、水害の危険性を再認識していただくために試算の結果を公表いたします。

資料提供先 : **米子市政記者クラブ**

### 問い合わせ等

国土交通省日野川河川事務所

(技)副所長

まつざき 松崎 (内線 204)

調査設計課長

いのうえ 井上 (内線 351)

電話番号 0859-27-5484

# 平成16年10月円山川豪雨が日野川で発生したら【日野川水系】

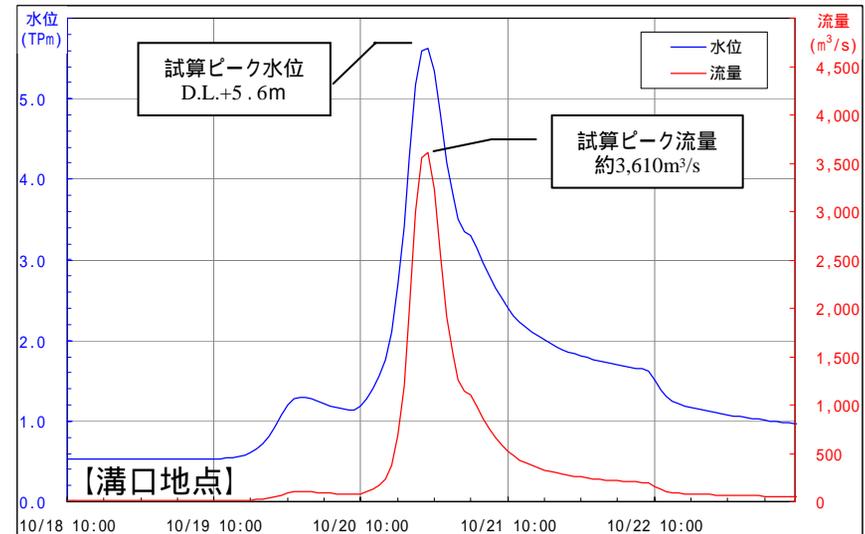
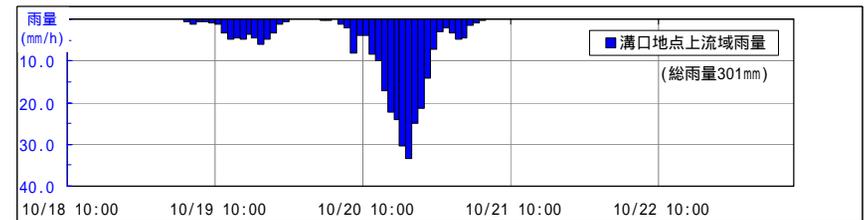
平成16年10月に円山川流域で発生した豊岡豪雨では河川堤防の決壊等により甚大な災害が発生しました。このため、日野川流域で同程度の雨が降ったと想定し洪水の試算を行いました。溝口地点では、堤防いっぱい流れる結果となり、日野川で計画している流量が流れました。

## 【試算条件】

台風23号により甚大な被害を被った円山川流域(約1,300km<sup>2</sup>)の観測所雨量を日野川流域(約870km<sup>2</sup>)に当てはめて試算を実施。  
(円山川流域と日野川流域の河口部が一致するよう、地形を当てはめ)



近年最大の出水、平成10年10月の溝口町(参考)



なお、この計算結果は、速報値データを基に試算したものであり、今後の調査により数値が変わることがあります。

溝口水位観測所付近  
(溝口町鬼守橋下流付近)

円山川豪雨試算値  
水位 5.6m  
流量 3610m<sup>3</sup>/s

